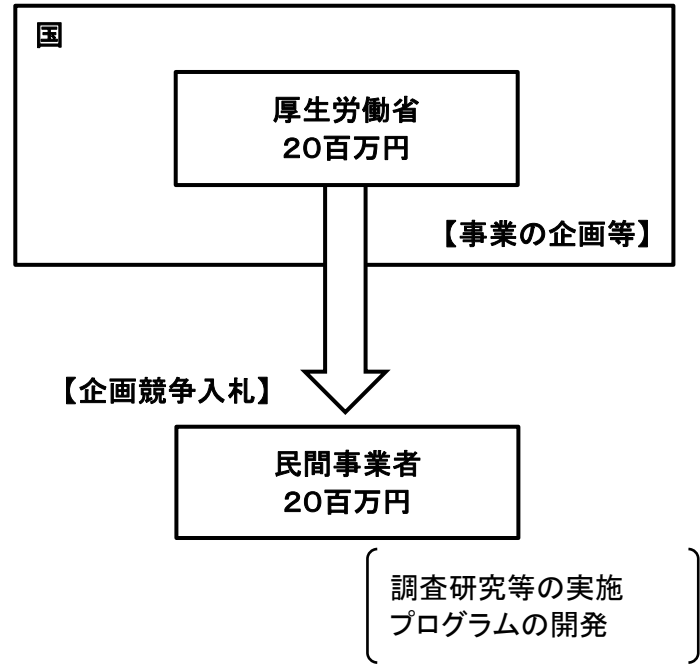


平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	日本の「雇用をつくる」人材の確保・育成に関する手法の開発費		担当部局庁	職業安定局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成25年度		担当課室	雇用政策課	雇用政策課長 藤澤 勝博			
会計区分	一般会計		施策名	IV-2-1 地域、中小企業、産業の特性に応じ、雇用の創出及び雇用の安定を図る				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	雇用政策研究会報告書(平成24年8月 雇用政策研究会)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国内市場の縮小、アジア諸国との価格競争や、輸出産業の苦境などによる産業の空洞化といった、経済・雇用の中長期的な逆境のもとに置かれている中、グローバル人材やクリエイティブ人材、起業・創業や企業内での新事業展開を支える人材などの日本の「雇用をつくる」人材を確保し、育成していくことを通じて日本の競争力の向上や雇用創出を図っていく。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	日本の「雇用をつくる」人材の人材像を明らかにするとともに、その人材の確保や育成にあたっての課題の整理と、手法の開発を行う。 ○求められるタフネス、多様性の理解、コミュニケーション能力や課題発見・解決能力などのコンピテンシー、文化・習慣の理解、法制度等の知識や語学スキルなどがどの程度求められるのかを人材別に明確にする。 ○知識やスキルのほかコンピテンシーに関する部分の育成の方法を開発し、その育成方法の効果検証を行うため、モデル的な研修(翌年度以降)を実施する。 ○人材バンク、大企業人材の活用などの直接的な人材の確保や、官民の役割分担、雇用管理改善などの間接的な人材の確保を検討し提案する。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
		当初予算				20		
		補正予算						
		繰越し等						
	計					20		
	執行額							
執行率(%)								
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(24年度)	
	本事業は、研究会の開催、アンケート調査の実施などにより、人材確保・育成に資する手法の開発を行うものであり、定量的な成果目標を設定することは困難。	成果実績			—	—	—	—
		達成度	%		—	—	—	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込	
	モデル的研修の受講者数(平成26年度以降)	活動実績(当初見込み)	人	—	—	—	—	
				()	()	()	()	
単位当たりコスト	(円/)	算出根拠						
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	委託費	—	20					
	計	—	20					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・ 状況・ 予算の 状	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	「雇用をつくる」人材の確保・育成が雇用創出の推進に資するとの雇用政策研究会の提言を踏まえた事業であり、優先度は高い。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	「雇用をつくる」人材の確保・育成を通じて日本の競争力の向上や雇用創出を図るものであるため、国が実施すべきものである。
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の 流れ、 使途、 費目・	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	-	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動 実績、 成果 実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	※類似事業名とその所管部局・府省名	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点 検 結 果	<p>本事業は、平成25年度から新規に実施するものであり、事業の目的が果たせるよう、適正に事業を実施する必要がある。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
-	<p>日本の「雇用をつくる」人材(グローバルな視点をもって仕事をして成果を出すことのできる人材、創業・起業や新事業展開を支える人材など)を確保・育成していくために、人材像の明確化や、確保・育成の手法について開発を行う事業であり、事業目的の妥当性や重要性の観点から優先度が高い事業である。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)</p>			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー		平成23年行政事業レビュー	

※平成23年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					